

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイトをご覧ください。

2020年4月30日、伊藤忠エネクス株式会社は2020年3月期通期決算に関して発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	18年3月期				19年3月期				20年3月期				20年3月期 (進捗率)	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	通期会予	通期会予
売上収益	172,458	352,395	544,109	744,767	226,301	475,378	750,618	1,007,086	220,216	439,099	671,116	897,427	89.7%	1,000,000
前増	15.9%	13.9%	10.6%	7.2%	31.2%	34.9%	38.0%	35.2%	-2.7%	-7.6%	-10.6%	-10.9%		-0.7%
売上高	245,395	507,990	814,044	1,156,344	288,762	606,834	931,822	1,244,260	274,365	548,143	826,528	1,104,548		
前増	10.5%	8.9%	11.5%	12.4%	17.7%	19.5%	14.5%	7.6%	-5.0%	-9.7%	-11.3%	-11.2%		
売上総利益	21,998	44,193	65,151	88,822	20,098	41,333	62,167	84,210	20,671	42,281	63,689	86,418		
前増	7.3%	1.0%	-4.0%	-5.1%	-8.6%	-6.5%	-4.6%	-5.2%	2.9%	2.3%	2.4%	2.6%		
売上総利益率	9.0%	8.7%	8.0%	7.7%	7.0%	6.8%	6.7%	6.8%	7.5%	7.7%	7.7%	7.8%		
販管費	17,738	35,385	51,972	70,931	16,238	32,524	49,059	67,318	16,476	33,044	49,884	68,858		
前増	-2.3%	-2.3%	-4.0%	-5.0%	-8.5%	-8.1%	-5.6%	-5.1%	1.5%	1.6%	1.7%	2.3%		
売上販管費比率	7.2%	7.0%	6.4%	6.1%	5.6%	5.4%	5.3%	5.4%	6.0%	6.0%	6.0%	6.2%		
営業利益	4,664	9,421	14,299	17,153	3,938	8,884	13,267	17,851	4,312	9,527	15,219	19,257	116.7%	16,500
前増	100.3%	21.5%	5.0%	-12.8%	-15.6%	-5.7%	-7.2%	4.1%	9.5%	7.2%	14.7%	7.9%		-7.6%
営業利益率	1.9%	1.9%	1.8%	1.5%	1.4%	1.5%	1.4%	1.4%	1.6%	1.7%	1.8%	1.7%		
税引前利益	4,591	8,282	15,693	19,169	4,494	9,392	13,566	19,414	4,787	9,681	15,852	19,978	104.1%	19,200
前増	97.5%	14.4%	20.1%	-0.9%	-2.1%	13.4%	-13.6%	1.3%	6.5%	3.1%	16.9%	2.9%		-1.1%
税引前利益率	1.9%	1.6%	1.9%	1.7%	1.6%	1.5%	1.5%	1.6%	1.7%	1.8%	1.9%	1.8%		
四半期純利益	2,523	3,969	9,278	11,025	2,544	5,447	7,812	11,559	2,701	5,184	9,282	12,056	102.2%	11,800
前増	134.3%	7.1%	34.2%	6.0%	0.8%	37.2%	-15.8%	4.8%	6.2%	-4.8%	18.8%	4.3%		2.1%
四半期純利益率	1.0%	0.8%	1.1%	1.0%	0.9%	0.9%	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.1%	1.1%		

四半期業績推移 (百万円)	18年3月期				19年3月期				20年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	172,458	179,937	191,714	200,658	226,301	249,077	275,240	256,468	220,216	218,883	232,017	226,311
前増	15.9%	12.0%	5.1%	-1.2%	31.2%	38.4%	43.6%	27.8%	-2.7%	-12.1%	-15.7%	-11.8%
売上高	245,395	262,595	306,054	342,300	288,762	318,072	324,988	312,438	274,365	273,778	278,385	278,020
前増	10.5%	7.5%	16.0%	14.5%	17.7%	21.1%	6.2%	-8.7%	-5.0%	-13.9%	-14.3%	-11.0%
売上総利益	21,998	22,195	20,958	23,671	20,098	21,235	20,834	22,043	20,671	21,610	21,408	22,729
前増	7.3%	-4.5%	-13.0%	-8.1%	-8.6%	-4.3%	-0.6%	-6.9%	2.9%	1.8%	2.8%	3.1%
売上総利益率	9.0%	8.5%	6.8%	6.9%	7.0%	6.7%	6.4%	7.1%	7.5%	7.9%	7.7%	8.2%
販管費	17,738	17,647	16,587	18,959	16,238	16,286	16,535	18,259	16,476	16,568	16,840	18,974
前増	-2.3%	-2.2%	-7.4%	-7.9%	-8.5%	-7.7%	-0.3%	-3.7%	1.5%	1.7%	1.8%	3.9%
売上販管費比率	7.2%	6.7%	5.4%	5.5%	5.6%	5.1%	5.1%	5.8%	6.0%	6.1%	6.0%	6.8%
営業利益	4,664	4,757	4,878	2,854	3,938	4,946	4,383	4,584	4,312	5,215	5,692	4,038
前増	100.3%	-12.3%	-16.8%	-52.9%	-15.6%	4.0%	-10.1%	60.6%	9.5%	5.4%	29.9%	-11.9%
営業利益率	1.9%	1.8%	1.6%	0.8%	1.4%	1.6%	1.3%	1.5%	1.6%	1.9%	2.0%	1.5%
税引前利益	4,591	3,691	7,411	3,476	4,494	4,898	4,174	5,848	4,787	4,894	6,171	4,126
前増	97.5%	-24.9%	27.3%	-44.7%	-2.1%	32.7%	-43.7%	68.2%	6.5%	-0.1%	47.8%	-29.4%
税引前利益率	1.9%	1.4%	2.4%	1.0%	1.6%	1.5%	1.3%	1.7%	1.8%	1.7%	2.2%	1.5%
四半期純利益	2,523	1,446	5,309	1,747	2,544	2,903	2,365	3,747	2,701	2,483	4,098	2,774
前増	134.3%	-45.0%	65.6%	-50.0%	0.8%	100.8%	-55.5%	114.5%	6.2%	-14.5%	73.3%	-26.0%
四半期純利益率	1.0%	0.6%	1.7%	0.5%	0.9%	0.9%	0.7%	1.2%	1.0%	0.9%	1.5%	1.0%

出所：会社資料よりSR作成、注：表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入等により生じた相違であることに留意

*2020年3月期からモビリティライフ事業が生活・産業エネルギー事業へ吸収されている（上記の表では、2019年3月期のセグメントの遡及修正は行っていない）

2020年3月期通期決算

- ▷ 売上収益・売上高：売上収益は897,427百万円（前期比10.9%減）となった。これは主に国内石油製品の販売数量の減少や、原油価格の下落に伴う販売価格の下落によるものである。
- ▷ 営業活動に係る利益：19,257百万円（同7.9%増）となった。これは主に、電力・ユーティリティ事業における電力事業での利幅の増加によるものである。
- ▷ 同社株主に帰属する当期純利益：12,056百万円（同4.3%増）となり、5期連続で過去最高益を更新した。これは主に、電力・ユーティリティ事業における電力事業での利幅の増加によるものである。
- ▷ ホームライフ事業：売上収益は89,084百万円（同5.6%減）となった。これは主に、LPガス輸入価格の下落に伴う販売価格の低下や、暖冬による販売数量の減少によるものである。営業活動に係る利益は2,799百万円（同21.3%減）となった。これは主に、暖冬の影響による販売数量の減少に伴うものである。同社株主に帰属する当期純利益は2,113百万円（同31.1%減）となった。これは主に、LPガス輸入価格下落による在庫影響等による持分法適用会社からの取込利益の減少によるものである。
- ▷ カーライフ事業：売上収益は542,697百万円（同13.1%減）となった。これは主に、国内石油製品の販売数量減少や原油価格の下落に伴う販売価格の下落によるものである。営業活動に係る利益は8,239百万円（同10.7%減）となり、同社株主に帰属する当期純利益は、4,584百万円（同11.0%減）となった。これは主に、自動車ディーラーの販売台数の減少や、前期に認識した一過性収益の反動等によるものである。
- ▷ 産業ビジネス事業：売上収益は175,154百万円（同10.2%減）となった。これは主に、産業用石油製品の販売数量の減少や原油価格の下落に伴う販売価格の下落等によるものである。営業活動に係る利益は2,810百万円（同14.7%増）と

なり、同社株主に帰属する当期純利益は1,977百万円（同16.0%増）となった。これは主に、アスファルトや国内の船舶燃料の販売数量増加によるものである。

- ▷ 電力・ユーティリティ事業：売上収益は90,492百万円（同3.2%減）となった。これは主に、電力事業の販売・需給分野における高圧電力販売量の減少によるものである。営業活動に係る利益は5,825百万円（同113.5%の増）、同社株主に帰属する当期純利益は3,537百万円（同79.5%の増）となった。これは主に、電力調達の安定化等により電力事業における利幅が増加したことによるものである。
- ▷ 配当金：44円/株となり、前期の42円/株から増配となった。7期連続の増配である。
- ▷ キャッシュフロー：営業キャッシュフローは、減価償却費の減、金融収支の改善、税金費用の減等により前期の25,403百万円に対し、28,106百万円となった。投資キャッシュフローは、資産売却・償還等により、前期の-13,410百万円に対して-1,411百万円となった。その結果、フリーキャッシュフローは、前期の11,993百万円に対し、26,695百万円となった。
- ▷ 2021年3月期業績予想：新型コロナウイルス感染症の拡大により、エネルギー業界では、生産活動の縮小による産業分野の需要減少等、エネルギー消費に影響が及んでいる。こうした影響額を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定としている。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表する方針である。

セグメント別概要

事業セグメント（四半期累計） （百万円）	18年3月期				19年3月期				20年3月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	245,395	507,990	814,044	1,156,344	288,762	606,834	931,822	1,244,260	274,365	548,143	826,528	1,104,548
前期比	10.5%	8.9%	11.5%	12.4%	17.7%	19.5%	14.5%	7.6%	-5.0%	-9.7%	-11.3%	-11.2%
ホームライフ事業	23,826	44,246	74,462	109,161	24,565	44,959	74,413	105,112	22,393	40,344	66,372	98,328
前期比	-	-	-	-	3.1%	1.6%	-0.1%	-3.7%	-8.8%	-10.3%	-10.8%	-6.5%
カーライフ事業	-	-	-	-	-	-	611,316	813,267	-	-	533,750	706,719
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-12.7%	-13.1%
産業ビジネス事業	-	-	-	-	-	-	175,654	228,946	-	-	152,970	206,332
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-12.9%	-9.9%
電力・ユーティリティ事業	14,670	33,981	54,541	78,560	18,476	48,262	70,439	96,935	25,006	52,943	73,436	93,169
前期比	22.5%	13.8%	19.2%	19.7%	25.9%	42.0%	29.1%	23.4%	35.3%	9.7%	4.3%	-3.9%
営業利益	4,664	9,421	14,299	17,153	3,938	8,884	13,267	17,851	4,312	9,527	15,219	19,257
前期比	100.3%	21.5%	5.0%	-12.8%	-15.6%	-5.7%	-7.2%	4.1%	9.5%	7.2%	14.7%	7.9%
ホームライフ事業	761	824	1,507	3,123	775	1,151	2,050	3,555	555	618	1,204	2,799
前期比	-	-	-	-	1.8%	39.7%	36.0%	13.8%	-28.4%	-46.3%	-41.3%	-21.3%
カーライフ事業	-	-	-	-	-	-	6,385	9,230	-	-	6,438	8,239
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8%	-10.7%
産業ビジネス事業	-	-	-	-	-	-	1,973	2,449	-	-	1,866	2,810
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-5.4%	14.7%
電力・ユーティリティ事業	1,915	3,876	4,835	4,626	1,459	2,614	2,102	2,728	1,351	2,913	5,221	5,825
前期比	47.2%	12.9%	-4.6%	-30.3%	-23.8%	-32.6%	-56.5%	-41.0%	-7.4%	11.4%	148.4%	113.5%

事業セグメント（四半期） （百万円）	18年3月期				19年3月期				20年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	245,395	262,595	306,054	342,300	288,762	318,072	324,988	312,438	274,365	273,778	278,385	278,020
前期比	10.5%	7.5%	16.0%	14.5%	17.7%	21.1%	6.2%	-8.7%	-5.0%	-13.9%	-14.3%	-11.0%
ホームライフ事業	23,826	20,420	30,216	34,699	24,565	20,394	29,454	30,699	22,393	17,951	26,028	31,956
前期比	-	-	-	-	3.1%	-0.1%	-2.5%	-11.5%	-8.8%	-12.0%	-11.6%	4.1%
カーライフ事業	-	-	-	-	-	-	-	201,951	-	-	-	172,969
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-14.4%
産業ビジネス事業	-	-	-	-	-	-	-	53,292	-	-	-	53,362
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1%
電力・ユーティリティ事業	14,670	19,311	20,560	24,019	18,476	29,786	22,177	26,496	25,006	27,937	20,493	19,733
前期比	22.5%	7.9%	29.5%	20.7%	25.9%	54.2%	7.9%	10.3%	35.3%	-6.2%	-7.6%	-25.5%
営業利益	4,664	4,757	4,878	2,854	3,938	4,946	4,383	4,584	4,312	5,215	5,692	4,038
前期比	100.3%	-12.3%	-16.8%	-52.9%	-15.6%	4.0%	-10.1%	60.6%	9.5%	5.4%	29.9%	-11.9%
ホームライフ事業	761	63	683	1,616	775	376	899	1,505	555	63	586	1,595
前期比	-	-	-	-	1.8%	496.8%	31.6%	-6.9%	-28.4%	-83.2%	-34.8%	6.0%
カーライフ事業	-	-	-	-	-	-	-	2,845	-	-	-	1,801
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-36.7%
産業ビジネス事業	-	-	-	-	-	-	-	476	-	-	-	944
前期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98.3%
電力・ユーティリティ事業	1,915	1,961	959	-209	1,459	1,155	-512	626	1,351	1,562	2,308	604
前期比	47.2%	-8.1%	-41.4%	-	-23.8%	-41.1%	-	-	-7.4%	35.2%	-	-3.5%

出所：会社資料よりSR社作成

ホームライフ事業

- ▷ 当期純利益は、前期比955百万円減益の2,113百万円となった。持分損益が約430百万円悪化したことに加え、LPG販売数量の減少が約530百万円の減益要因となった。

- ▷ LPガス直売顧客軒数：四国エリアに伊藤忠エネクスホームライフ四国株式会社を新設するなどの再編を行い、2019年9月末より微増の約551千軒となった。
- ▷ LPガス販売数量：暖冬の影響と、タクシー車両のハイブリッド化等によるオートガス需要の減少により、前期比を下回った。
- ▷ 家庭向け電力販売事業：LPガスの顧客を中心に顧客基盤の拡大を推進し、顧客軒数は前期末より約17千軒増加し、約98千軒となった。
- ▷ 産業ガス販売数量：電子部品輸出減少に伴う水素の販売数量の減少や、新型コロナウイルス感染症の影響による外食店等での消費減少により炭酸ガスの販売数量が減少し、前期を下回った。

カーライフ事業

- ▷ 当期純利益は、前期比566百万円減益の4,584百万円となった。ディーラー事業の販売数量減少が約320百万円の減益要因となり、前期一過性収益の反動等が約250百万円の減益要因となった。
- ▷ 同社グループCS（総合サービス給油所）数：1,704カ所（前期末より62カ所の減）となった。
- ▷ 石油製品の販売数量：CS数の減少と自動車の低燃費化、暖冬の影響、需給取引の減少等により、前年同期を下回った。
- ▷ 石油製品小売市況：前期に引き続いて堅調に推移した。
- ▷ 自動車関連事業：自動車ディーラー事業を行っている子会社の大阪カーライフグループでは、消費増税や新型コロナウイルス感染症の影響により、販売台数は前年同期を下回った。

産業ビジネス事業

- ▷ 当期純利益は、アスファルトと船舶燃料の販売数量増により、前期比272百万円増益の1,977百万円となった。
- ▷ 産業用石油製品販売事業：低炭素型エネルギーへの転換による石油製品の国内需要減の影響等により、販売数量は前年同期を下回った。
- ▷ アスファルト販売事業：順調に販売を進め、販売数量は前年同期を上回った。
- ▷ 船舶燃料販売事業：新航路便への供給を開始する等の取引拡大を進めた結果、国内の販売数量は前年同期を上回った。
- ▷

電力・ユーティリティ事業

- ▷ 当期純利益は、前期比1,567百万円増益の3,537百万円となった。熱供給事業の販売数量減少が約110百万円の減益要因、持分損益の改善が約610百万円の増益要因、電力販売の利幅改善等が約1070百万円の増益要因となった。
- ▷ 電力事業：家庭向けを中心とした低圧販売量は増加したが、法人向け大規模高圧契約の減少により、小売電力販売量は前年同期を下回った。
- ▷ 熱供給事業：夏場の気温が前年同期に比べて低く推移したことから、熱需要は前年同期を下回った。

2021年3月期会社計画

(百万円)	19年3月期			20年3月期			21年3月期
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期会予	通期会予	通期会予
売上高	606,834	637,426	1,244,260	548,143	556,405	1,104,548	未定
売上収益 (IFRS)			1,007,086	439,099	560,901	1,000,000	
売上総利益	41,333	42,877	84,210	42,281	44,137	86,418	
売上総利益率	6.8%	6.7%	6.8%	7.7%	7.9%	7.8%	
販売費及び一般管理費	-32,524	-34,794	-67,318	33,044	35,814	68,858	
売上高販管費比率	-5.4%	-5.5%	-5.4%	6.0%	6.4%	6.2%	
営業活動に係る利益	8,884	8,967	17,851	9,527	9,730	19,257	
利益率	1.5%	1.4%	1.4%	1.7%	1.7%	1.7%	
税引前利益	9,392	10,022	19,414	9,681	10,297	19,978	
経常利益率	1.5%	1.6%	1.6%	1.8%	1.9%	1.8%	
親会社所有者帰属当期利益	5,447	6,112	11,559	5,184	6,872	12,056	
純利益率	0.9%	1.0%	0.9%	0.9%	1.2%	1.1%	

出所：会社資料よりSR作成

2021年3月期業績予想：新型コロナウイルス感染症の拡大により、エネルギー業界では、生産活動の縮小による産業分野の需要減少等、エネルギー消費に影響が及んでいる。こうした影響額を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は未定としている。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表する方針である。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp